

失敗事例

試して得られた教訓

新たな課題

など様々な事例を  
お待ちしております

応募期間：  
2024年7月23日（火）～10月11日（金）

## 龍谷ICT教育賞



# ICT活用事例募集

“成功”事例だけでなく“失敗”事例など  
チャレンジされた事例を教えてください



授業や教育プログラムでICTや生成AIを  
活用した事例を募集します



2020年度から、ICTを活用した授業運営・教育活動を行っている教員の方々や学生の学修意欲向上に努めている教職員の方々を対象として、優れた取組を称賛するための制度「龍谷ICT教育賞」を実施してきました。

2024年度は、より多くのICT活用の事例を共有できるよう、まずは事例を募集し、その中から「龍谷ICT教育賞」を選出することとしました。respon、manabaなど学内の共通ツールの授業内での活用方法や生成AIを活用した授業の実施事例などを教えてください。

### 応募方法

Googleフォームにて、以下について入力してください。何度でも応募可能です。

- ・授業名、取組名  
※1件の応募に複数の授業・取組を含めても良い
- ・活用しているツール
- ・活用方法
- ・実施後、気づいたこと、発見したこと  
(授業等がどのように変わったか、失敗事例から教訓になったこと、新たな課題など)



<https://forms.gle/2kNidxv4ys75DN5f6>

# 2024年度「龍谷ICT教育賞」実施要領（抜粋）

龍谷大学 学修支援・教育開発センターのWebページ  
(<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-15066.html>) から実施要領等をダウンロードすることができます。)



## 名称

授与賞名：「龍谷ICT教育賞」「龍谷ICT教育 学長賞」 ※審査の過程で、必要が生じた場合は、新たな賞を設けることがある。

## 目的

- (1) ICT（LMSやネットワーク）を活用して教育効果の向上をはかる実践的な取り組みについて、その成果をグッドプラクティスとして共有し、教育の質向上を図る。
- (2) 教育効果を挙げている取り組みを表彰し顕在化させることで、相乗効果により教員のモチベーションを高め、より質の高い教育の提供・学習効果の向上に寄与する。
- (3) エントリーされた教員やその教育手法を、本学の優れた教育事例として公開することで、本学の教育内容の透明化を図り、学生および保護者をはじめとするステークホルダーからの理解と評価に繋げる。
- (4) 学生の声を活かしたFDの気運を高め、学修者本位の教育を全学的に促進する。
- (5) ICTを活用した個人及び組織的な教育改善活動を促進する。

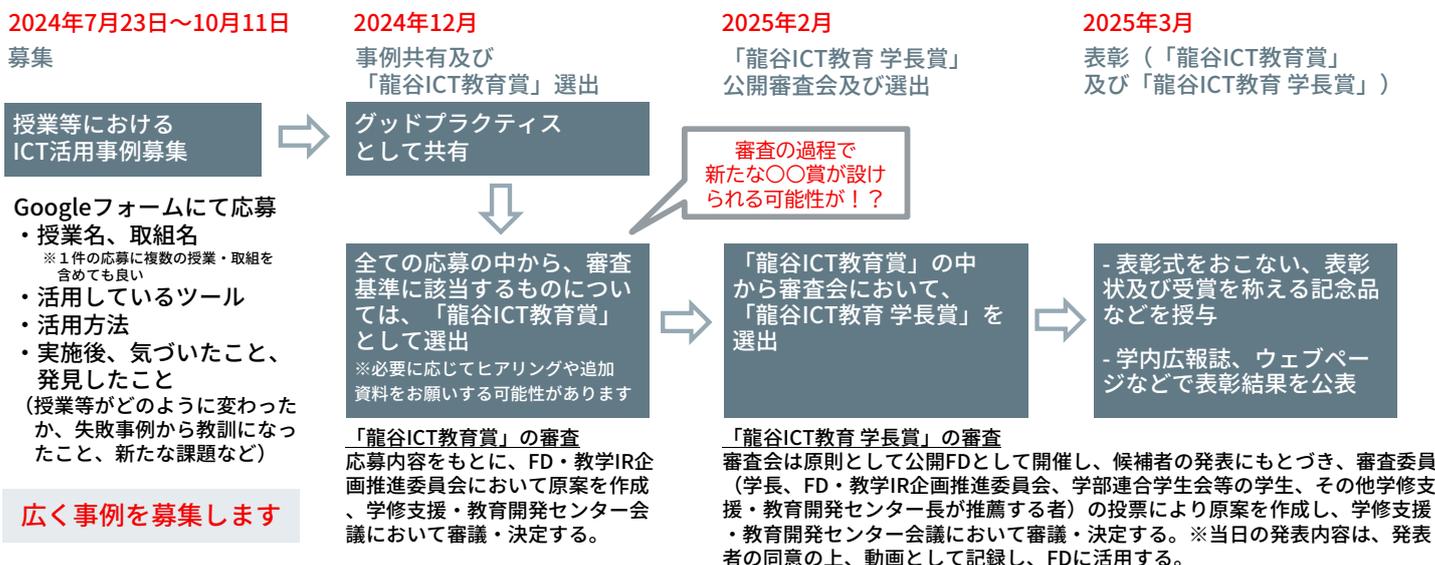
## 対象

- (1) 応募対象者  
以下の①、②のいずれかに該当する個人またはグループ  
①2023年度及び2024年度の開講科目を担当する全教員（非常勤講師を含む）  
②ICTや生成AIを活用した教育活動をおこなう個人またはグループ  
※応募は個人、グループ、学部・学科などの組織的取組のいずれも可とする（他薦も可）  
※2020年度～2023年度に応募した者も可とする ※応募件数の制限は設けない
- (2) 対象となる授業および取組  
以下に該当する2023年度及び2024年度の開講科目および取組（授業以外の教育活動等を含む）  
ICT（生成AIを含む）を活用した教育活動

## 審査

グッドプラクティスとして共有することを目的に、広く事例を募集する。書面審査（必要に応じてヒアリングや追加資料の依頼を実施）により、全ての応募の中から、審査基準に該当するものについては、「龍谷ICT教育賞」として選出する。「龍谷ICT教育賞」の中から審査会において「龍谷ICT教育 学長賞」を選出する。審査の過程で、必要が生じた場合は、新たな賞を設けることがある。

## スケジュール



## 表彰

- ・表彰式をおこない表彰状を授与する。
- ・受賞を称える記念品などを授与する。
- ・学内広報誌、ウェブページなどで表彰結果を公表する。※授賞者数は若干名とする。